

パソコンサービス
パソコンサービス(AnserDATAPORT方式)
コンピュータ伝送サービス(AnserDATAPORT方式)

FAX伝送内容連絡票の取扱終了に伴う 代替手段のご案内



りそな銀行 埼玉りそな銀行



関西みらい銀行



みなと銀行

1. FAX伝送内容連絡票の終了について

パソコンサービス・コンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式含む）にて、総合振込等お客さまからデータ送信いただく際、お取引の意思確認としてFAXにて「伝送内容連絡票」を送信いただいております。

今般、FAX伝送内容連絡票のサービス提供元である株式会社NTTデータでのサービス終了に伴い、**2026年5月31日（日）**を以て、FAXによる伝送内容連絡票の取扱を終了いたします。**2026年6月1日（月）以降**はFAXの伝送内容連絡票をお送りいただいても処理はできませんので、必ず代替手段へのお切り替えをお願いいたします。

2026年5月末までに、FAX伝送内容連絡票の代替手段に切替を行っていただく必要があります。

2. 代替手段への切替について

今般、FAX伝送内容連絡票の代替手段への切替が必要な商品は以下の通りです。

- ① パソコンサービス
- ② パソコンサービス（AnserDATAPORT方式）（ファイル中継方式）※
- ③ コンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式）（ファイル中継方式）※

※AnserDATAPORT方式の「ファイル伝送方式」は、意思確認を照合データにて行っていますので、切替不要です

上記商品をご契約されているお客さまは、次ページ以降でご説明します代替手段の詳細をご確認いただき、同封の「FAX伝送内容連絡票の取扱終了にかかる切替アンケート」（以下、アンケート）にてご回答をお願いします。

データ伝送を外部の会社へ委託している場合、弊社への申込内容や代替手段の選択等は委託会社へご確認ください。

ご回答いただきました代替手段に応じて、2026年1月下旬より順次、代替手段へのお切替手続きや詳細をお送りします。なお、回答期限までにご回答がない場合、下表「③伝送内容連絡票の不要化」をご案内いたします。

ご回答期限：2026年1月16日（金）（必着）

代替手段の概要は以下の通りです。次ページ以降で詳細をご説明します。

	①Web伝送内容連絡票	②照合データ伝送	③伝送内容連絡票の不要化
内容	りそなWebサービス/みなとWebサービスの「Web伝送内容連絡票」メニューで意思確認データを送信いただけます	意思確認の内容を所定フォーマット（120バイト）でデータ伝送いただけます	総合振込等の依頼データ送信後の意思確認を不要とします
手続方法	お取引店にて、りそなWebサービス/みなとWebサービスのお申込みを行ってください 既にご契約の場合は、ご利用ガイドをご確認の上、ご利用ください	銀行へのお申込みは不要です 本ご案内に同封しているアンケートに回答いただくことで、ご利用方法等詳細案内を、2026年1月下旬以降にお送りします	本ご案内に同封しているアンケートに回答いただくことでお申込みが可能です 2026年1月下旬以降に詳細案内をお送りします
切替時期	随時お申込み・ご利用可能です	2026年3月中旬以降、ご利用可能となります	アンケートでご選択いただいた日程で、切替を行います
手数料	りそなWebサービス/みなとWebサービスは無料ご利用いただけます	新たな手数料は不要です	新たな手数料は不要です
その他	②照合データ伝送と併用が可能です	①Web伝送内容連絡票と併用が可能です	こちらをご選択いただくと、①Web伝送内容連絡票②照合データ伝送との併用はできません
本冊子での掲載ページ	2ページ	3～4ページ	5ページ

3-①. Web伝送内容連絡票について

(1) 概要

項 目	内 容
内容	意思確認の内容（依頼人コード、種別、指定日、件数、金額）をりそなWebサービス/みなとWebサービスの「Web伝送内容連絡票」メニューで送信いただきます
お申込みにあたっての ご留意事項	りそなWebサービス/みなとWebサービスのお申込みが必要です りそなWebサービス/みなとWebサービスのお申込みに、 対象商品をご契約のお取引銀行で、 普通預金もしくは当座預金が必要です（お口座がない場合は、ご利用いただけません）
ご提供開始時期	提供中（関西みらい銀行、みなと銀行では2025年5月より提供開始しております） ※2025年12月に機能改善実施予定（下記（2）をご参照ください）
ご利用料金	無料
その他	本代替手段をご選択された場合、追加の詳細案内はございませんので、下記（3）をご参照の上、 お申込み手続きを行ってください 既にご契約済でしたら、ご利用ガイドをご確認のうえ、ご利用ください

(2) 機能改善について

- ・2025年12月に「Web伝送内容連絡票」の機能改善を実施予定です。実施概要は以下の通りです。
- ・機能改善の詳細は、2025年11月頃に弊社ホームページにてお知らせします。

項 目	内 容
承認機能の追加	新たに「承認機能」を追加します
送信件数上限拡大	1依頼人コードあたりの送信件数上限を、 4件⇒100件 に拡大します
依頼人コードの登録上限拡大	依頼人コードの登録上限数を、20件⇒ 200件 に拡大します
ご利用時間の拡大	ご利用時間を、8：30～19：00⇒ 24時間 （※）に拡大します ※りそなWebサービス/みなとWebサービスの休止時間は除く
画面デザインの刷新	画面デザインを刷新し、より見やすく分かりやすいデザインになります

(3) りそなWebサービス/みなとWebサービスのお申込みについて

- ・同封のアンケートに（右図赤枠）2025年9月末時点のりそなWebサービス/みなとWebサービスのご契約状況を記載しておりますので、ご確認ください。
- ・りそな銀行・埼玉りそな銀行・関西みらい銀行のお客さまでりそなWebサービスのご契約がない場合、以下の弊社ホームページから申込書を作成いただき、お取引店までご提出ください。
- ・みなと銀行のお客さまでみなとWebサービスのご契約がない場合は、直接お取引店までご相談ください。

FAX伝送内容連絡票の取扱終了にかかる切替アンケート

ご回答期限:2026年1月16日(金)

別紙「FAX伝送内容連絡票の取扱終了に伴う代替手段のご案内」をご確認いただき、ご希望の代替手段を選択してください。
本状は既にWeb伝送内容連絡票をご利用のお客さまにも送付しております。
引続きWeb伝送内容連絡票をご利用の場合も、ご回答をお願いします。

■ご回答(ご希望の代替手段(1)または(2)に○印を記入してください)

↓以下に○

☐ (1)引続き依頼データの意思確認を行います

↓(1)をご選択のお客さまは以下にも○(併用も可能です)

☐ ①Web伝送内容連絡票(代替手段のご案内P.2ご参照)

お客さまのりそな/みなとWebサービスご契約状況

ご契約済

銀 行	URL	二次元バーコード
りそな銀行	https://www.resonabank.co.jp/hojin/hojin_web/shiryout/	
埼玉りそな銀行	https://www.saitamaresona.co.jp/hojin/hojin_web/shiryout/	
関西みらい銀行	https://www.kansaimiraibank.co.jp/hojin/hojin_web/moushikomi/	

3-②. 照合データ伝送について

(1) 概要

項 目	内 容
内容	意思確認の内容（依頼人コード、種別、指定日、件数、金額）を所定フォーマット（120バイト）でデータ伝送いただきます（フォーマットは次ページをご参照ください） ご利用にあたり、追加のお申し込みは不要です ご利用希望の場合は、本ご案内に同封しているアンケートにご回答ください
ご提供開始時期	2026年3月中旬（予定） ※ 正式なご提供開始日は、2026年1月下旬以降にお送りする詳細案内にてお知らせします
ご利用料金	無料 （新たなお手数料は不要です）
接続テストについて	接続テストをご希望の場合は、ご提供開始日以降、お申し込みください お申し込み方法等は、2026年1月下旬以降にお送りする詳細案内にてお知らせします

(2) 「りそなイージーバンク」の機能追加について

- ・照合データ伝送の提供開始にあたり、専用EBソフト「りそなイージーバンク」の機能追加を実施します。

機能追加内容
◆総合振込・給与振込等の依頼データを「りそなイージーバンク」にて送信後、意思確認データ（照合データ）を「りそなイージーバンク」内で自動作成する機能を追加します。 ◆パソコンサービス（※）をご契約のお客さまで照合データ伝送を代替手段として選択されるお客さまにおかれましては、依頼データの作成・送信から照合データの作成・送信が一連のフローで完結しますので、便利にご利用いただけます。 ◆機能追加版のソフト提供方法は、2026年1月下旬以降にお送りする詳細案内にてお知らせします。

（※）パソコンサービス（AnserDATAPORT方式）、コンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式）をご契約のお客さまは、「りそなイージーバンク」をご利用いただけません。

(3) 「りそなイージーバンク」の関西みらい銀行・みなと銀行での提供開始について

項 目	内 容
「りそなイージーバンク」とは	パソコンサービスをご契約のお客さまに無償貸与しております弊社専用EBソフトです ご利用ユーザ毎に権限設定ができるユーザ管理機能を保有している他、複数金融機関とのお取引を一元管理いただくことができます ※AnserDATAPORT方式をご利用のお客さまは、ご利用いただけません
ご利用料金	無料 （新たなお手数料は不要です）
お申し込み方法	2026年1月下旬以降にお送りする詳細案内にてお知らせします
ご利用環境等	りそな銀行のホームページをご参照ください（ご利用環境は各社同一です） https://www.resonabank.co.jp/hojin/service/eb/pcservice/senyousoft.html

(4) 照合データのレコードフォーマット

・照合データ伝送をご利用される場合、以下のレコードフォーマットにてデータ作成・送信をお願いします。

ヘッダーレコード	No.	項 目	桁数	内 容
	1	データ区分	1	1：ヘッダー・レコード
	2	種別コード	2	種別コードを設定 11：給与振込／給与振込（地方公務員） 12：賞与振込／賞与振込（地方公務員） 21：総合振込／公金振込 91：預金口座振替／リそなネット 99：住民税納入
	3	伝送日	8	受付データを伝送した日付を設定（YYYYMMDD）
	4	伝送サイクルコード	2	受付データを伝送した際のサイクル番号を設定 右詰め残り前「0」
	5	照合識別コード	6	照合者が正当であるかどうかを確認するためのコードを設定
	6	ダミー	101	スペースを設定
	合 計		120	

データレコード	No.	項 目	桁数	内 容
	1	データ区分	1	2：データ・レコード
	2	指定日	4	受付データの指定日を設定（MMDD）
	3	委託者コード	10	委託者コードを設定（右詰め残り前「0」）
	4	合計件数	6	種別コードが“99”（住民税）以外の場合、受付データの合計件数を設定 右詰め残り前「0」
	5	合計金額	12	受付データの合計金額を設定 右詰め残り前「0」
	6	合計件数2	10	“99”（住民税）の場合、受付データの合計税額件数の合計値を設定 右詰め残り前「0」
	7	ダミー	77	スペースを設定
	合 計		120	

トレーラレコード	No.	項 目	桁数	内 容
	1	データ区分	1	8：トレーラ・レコード
	2	ダミー	119	スペースを設定
	合 計		120	

エンドレコード	No.	項 目	桁数	内 容
	1	データ区分	1	9：エンド・レコード
	2	ダミー	119	スペースを設定
	合 計		120	

<ご参考> 株式会社NTTデータが提供する『照合データ作成ツール』について

AnserDATAPORT方式をご利用中、または他行EBソフトをご利用中で「リそなイージーバンク」が導入できないお客さまにおかれましては、株式会社NTTデータが提供する『照合データ作成ツール』にて照合データの作成が可能です。（https://adp.ne.jp/tooldownload/form_a.html）

- 『照合データ作成ツール』は、弊社が提供するツールではないため、以下の制約事項にご留意ください。
- ①リそなネットの照合データ作成時、ツール上表示される電文種類は“預金口座振替”と表示されます（照合データは送信可能なデータが正しく作成されます）。
 - ②住民税納入サービスで地銀協フォーマット（120バイト）ではなく、リそなフォーマット（150バイト）をご利用の場合、本ツールでは照合データの作成が変換できません（120バイトの依頼データにして取り込む必要がございます）。
 - ③本ツールでは、依頼データの取消用のデータ作成が可能ですが、弊社ではデータ取消は受付できません。データ取消は従来通りの方法でご依頼ください。
 - ④「照合データ作成ツール」の詳細については、株式会社NTTデータへお問合せください。

3-③. 伝送内容連絡票の不要化について

(1) 概要

項 目	内 容
内容	依頼データ送信後の意思確認を 不要 とします
切替方法	本ご案内に同封しているアンケートに記載している切替予定日をご選択いただくことで切替のお申込みが可能です 切替実施日以降に送信された依頼データは、意思確認が不要となります ※正式なご提供開始日は、2026年1月下旬以降にお送りする詳細案内にてお知らせします
ご利用料金	無料 （新たなお手数料は不要です）

(2) ご留意事項

- ・伝送内容連絡票の不要化のご利用開始にあたって以下の制約事項にご承諾いただく必要があります。
- ・以下に記載のない事項については、各社が定めるパソコンサービス・コンピュータ伝送サービスの利用規定に準じます。

ご留意事項

- ①依頼データの正常受信により受付を完了します。Web伝送内容連絡票や照合データは受信しても破棄いたします。
- ②同一の指定日・依頼人コード・件数・金額のデータが伝送された場合、二重送信であったとしても手続きを行います。
- ③現状はFAX等による意思確認を受付後、振込等の処理を行っておりますが、不要化後は依頼データ受付次第、処理を行います。そのため、これまで依頼データの「取消」が間に合ったタイミングでも、不要化後は「取消」処理が間に合わない場合がございます（その場合は書面による「組戻」手続きが必要となり、別途手数料が発生します）。
- ④切替にあたり、ご契約中のサービスメニュー（「FAX伝送内容連絡票の取扱終了のお知らせ」に記載）全てが不要化の対象になります。サービスメニューごとに意思確認の要・不要を選択したい場合は、EBテレホンセンターまでお問合せください。
- ⑤弊社が指定する切替日より、伝送内容連絡票による意思確認が不要となります。切替日以降はFAXの送信を停止いただきますようお願いいたします。
- ⑥意思確認「不要」に変更後、意思確認「要」へ変更したい場合は、変更申込が必要です（変更まで一定日数かかります）。